

- 平成24年度決算状況……………2～4面
- 高齢者のインフルエンザ予防接種……5面
- 小学校新1年生の就学時健康診断……6面
- くらしの情報……………8～9面
- 市民の情報掲示板……………9面
- まち歩き……………10面

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをぎざぎざしましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- (昭和52年11月3日制定)

●向日市役所 / 〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20
 ☎075(931)1111 FAX075(922)6587
 HP <http://www.city.muko.kyoto.jp/>

●編集/秘書広報課(内線240) ★ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ ㇿ

2013向日市健康ウォーク ～綾部市・向日市友好交流ウォーク～

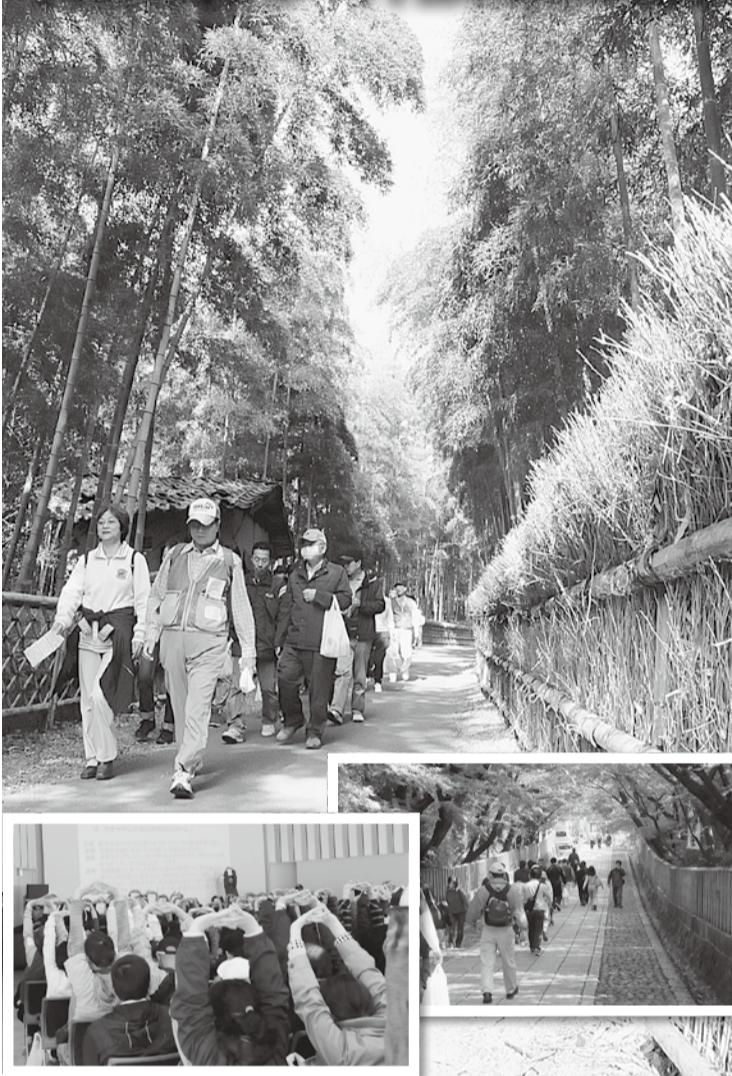
向日市内の名所・史跡を巡る魅力あふれる散策コースを、綾部市民の皆様と歩いてみませんか。スタート前には、ウォーキングタオルと飲み物を差し上げます。またご家族で楽しんでいただけるスタンプラリー(小学生以下対象)を設けます。皆様奮ってご参加ください。

- 集合場所/オムロンヘルスケア(株)本社(寺戸町九ノ坪)
- コース/向日市内の名所・史跡を巡る約5kmと約8.5kmの2コース
- 対象/向日市在住・在勤・在学の方(小学生以下は保護者同伴)
- 持ち物/帽子、雨具など必要なもの
- 申込み/10月15日(火)から、はがき、ファクス、電子メールに、参加される方全員の氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号をご記入の上、2013向日市健康ウォーク係(FAX922-6587、〒617-8665、電子メールkenko@city.muko.lg.jp)へ。宛名、件名に「2013向日市健康ウォーク申込み」とご記入ください。
- ※受付後の連絡はしません。当日オムロンヘルスケア(株)本社へお越しください。
- ※当日参加ができます。ただし参加賞は無くなり次第終了。

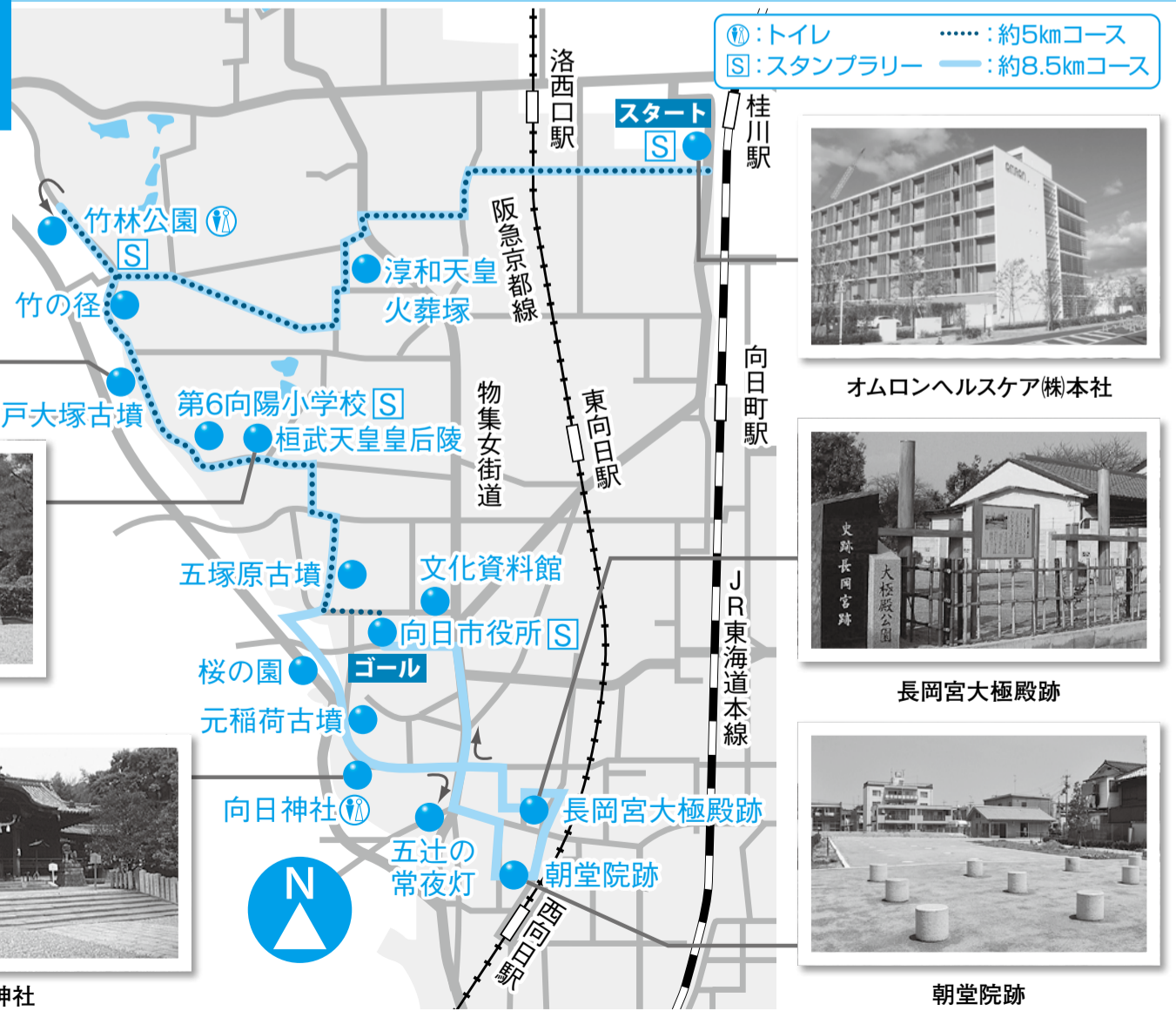


☎健康推進課(内線337)

11月9日(土)雨天決行
 午前9時30分～(午前9時受付開始)



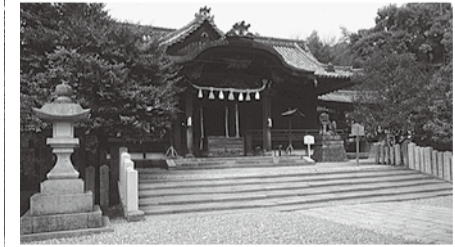
コースMAP



寺戸大塚古墳



桓武天皇皇后陵



向日神社



オムロンヘルスケア(株)本社



長岡宮大極殿跡



朝堂院跡

平成24年度 決算状況

平成24年度の決算が、9月定例市議会で承認されました。

一般会計の決算は、歳入172億9,959万円、歳出168億6,901万円、歳入歳出差引総額は4億3,058万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は4億886万円の黒字となりました。

財政健全化の指標である経常収支比率(財政の弾力性を判断する指標)は、97.1%となり、引き続き財政構造は硬直化した状態にあります。

また、実質公債費比率^{*1}は、3.3%となりました。

(^{*1-3}の説明は、3ページの「ことばの説明」をご覧ください)

平成24年度決算額

会計区分		歳入	歳出
一般会計		172億9,959万円	168億6,901万円
特別会計	国民健康保険事業	55億5,264万円	55億4,368万円
	後期高齢者医療	6億737万円	5億8,069万円
	介護保険事業	33億7,464万円	32億9,530万円
	下水道事業	20億5,786万円	19億9,924万円
	大字寺戸財産区	1,122万円	1,114万円
	物集女財産区	225万円	213万円
水道事業	収益的収支(税抜)	12億4,863万円	12億2,291万円
会計	資本的収支(税抜)	1億5,695万円	3億3,200万円

決算についてのお問い合わせ

- 一般会計/財政課(内線243)
- 国民健康保険事業特別会計/医療保険課(内線321)
- 後期高齢者医療特別会計/医療保険課(内線359)
- 介護保険事業特別会計/高齢介護課(内線371)
- 水道事業会計、下水道事業特別会計/営業課(内線881)

将来を見据えた施策の推進



現在のわが国は、東日本大震災からの復興や長引くデフレからの脱却、少子高齢化、社会保障制度の持続可能性確保と財政健全化、エネルギー政策の見直しなど、さまざまな仕組みの抜本的な見直しが急務となっております。

こうした中、エネルギー問題、社会保障関連施策、医療費、安心・安全施策や財政健全化など行政の果たすべき役割は重大さを増しております。

平成24年度は、市民福祉向上のため、財政健全化を基本に、限られた財源の重点配分、効率的な予算執行、また、次代を担う子どもたちを育む施策、市民の安心・安全のための施策、本市の将来を見据えた施策など、「将来への投資」に重点を置いた施策を推進し、その施策を進めるにあたっては、特定財源である国や府補助金の確保など効率的な予算執行と経費節減に努めた結果、引き続き、健全な財政を維持することができております。

これも、市民の皆様の深いご理解とご協力のたまものであり、あらためて深く感謝申し上げます。

私は、常に市民の目線で、市民の立場に立った、市民により身近な市政を心がけ、「ずっと住み続けたい、活力とやすらぎのあるまち 向日市」を築くため、厳しい財政状況の中ではありますが、全力で取り組んでおります。

今後も、市民ニーズ、社会ニーズ、また時代の流れを見失うことなく、将来を見据えた、選択と集中による適正な施策の推進に努め、市民福祉向上のために、職員一丸となって取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましても、将来の向日市のため、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

向日市長 久嶋 務

一般会計の決算

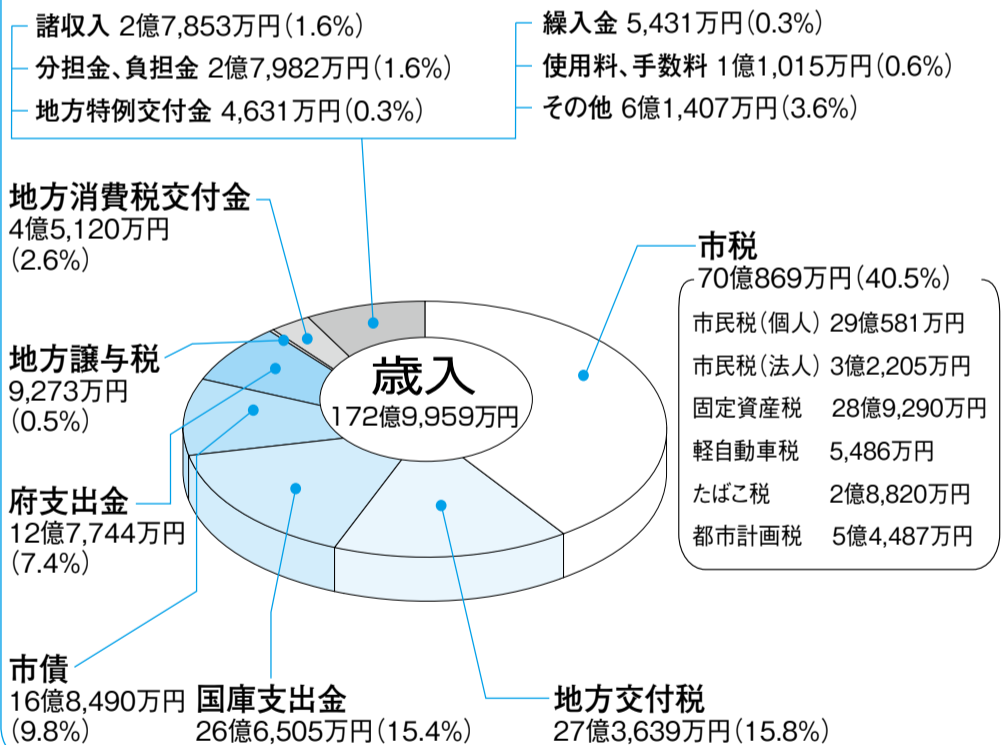
平成24年度の財政状況は、歳出面では、子どものための手当の支給などによる扶助費の増に加え、公債費などを合わせた義務的経費が増加しました。

また、生活道路を含めた道路整備や学校施設の空調・耐震補強工事などの社会基盤の整備を行った普通建設事業費は4年連続で10億円を超える額となっております。

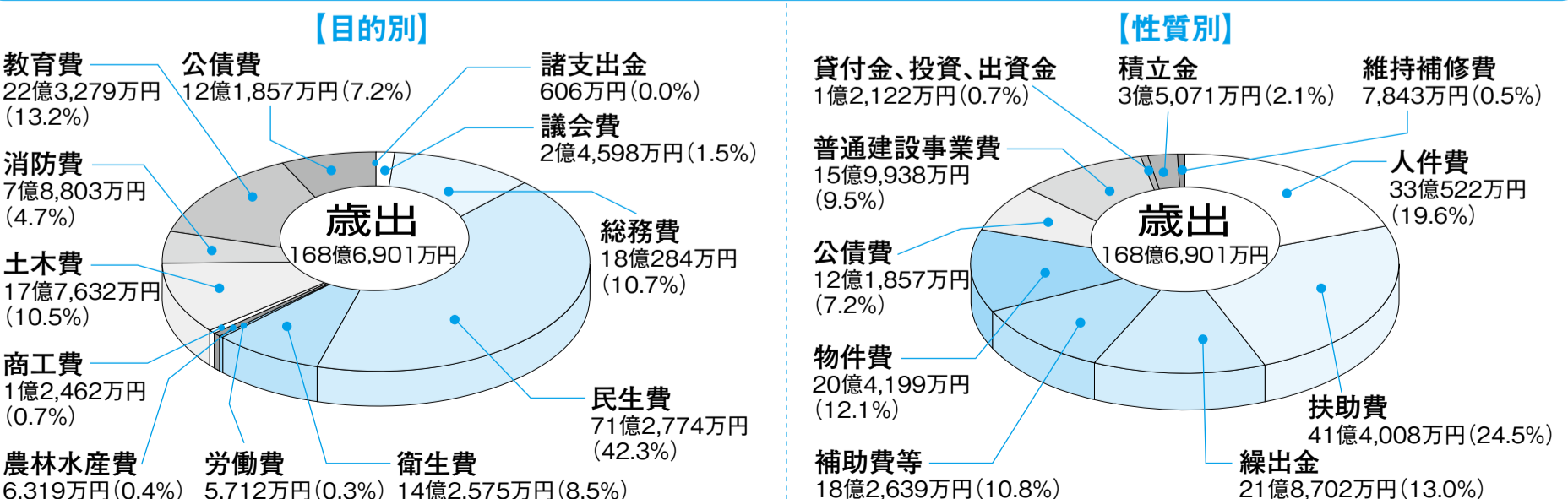
一方、歳入面では、府支出金が減少いたしました。市税や地方交付税の増加、さらには普通交付税の振替措置である臨時財政対策債^{*2}の発行などで、収支の均衡を図ったところです。

予算執行にあたり、最小の経費で最大の効果があがるよう、経費の削減と効率的な執行に努めるとともに、国・府補助金などの財源確保を図った結果、財政調整基金^{*3}を取崩すことなく積み立てることができ、黒字決算となりました。

一般会計(歳入)



一般会計(歳出)



平成24年度に行った主な事業実績

子育てと教育のまちづくり

- 京都子育て支援医療費助成の拡大
- 子どものための手当・児童扶養手当の支給
- 学校施設整備事業
- 学校図書館支援事業
- 特色ある学校づくり支援事業



▲落語体験

健康と長寿のまちづくり

- 食育推進事業
- 健康づくり事業
- ヒブワクチン接種・子宮頸がんワクチン接種など費用助成
- 妊婦健康診査、不妊治療給付事業
- 地域支援事業



▲食育講座

環境と安全のまちづくり

- 向陽小学校北校舎改築
- 小学校空調設備整備事業
- 老朽配水管布設替事業
- 下水道長寿命化事業
- 新環境基本計画策定
- 木造住宅耐震改修助成
- 地下道浸水対策安全事業
- 公園内防災設備設置事業



▲かまどベンチ

にぎわいと活力のあるまちづくり

- 農業用水路等整備事業
- 農・商・工・観光連携プロジェクト推進事業
- 商店街のにぎわい創出事業補助
- 中小企業振興融資支援事業
- 駅を核とする幹線道路都市基盤整備事業
- バリアフリー基本構想に基づく道路特定事業



▲市道第2118号線のバリアフリー化整備

信頼と安心のまちづくり

- 粗大ごみ処理手数料券のコンビニ販売
- 市民来庁者用駐車場拡大事業
- 困りごと相談、無料法律相談



▲市民来庁者用駐車場

市制施行40周年記念事業

- 市制施行40周年記念式典
- 健康ウォーク
- 天文館リニューアル事業
- 市民の健康づくりに関する協定
- スポーツを通じたまちづくりに関するフレンドシップ協定



▲市制施行40周年記念式典

市民一人当たりの年間支出

計 31万1,351円

民生費 13万1,557円

市民生活の安定と児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの経費



総務費 3万3,275円

財産の維持管理、広報、統計、選挙、国際交流、市民協働推進などの経費

教育費 4万1,211円

児童生徒の教育環境の向上や学校施設の管理など学校教育の経費、生涯学習の推進や文化施設の運営など社会教育の経費



土木費 3万2,786円

道路、公園などの整備・管理、都市計画などまちづくりの経費

衛生費 2万6,315円

生活習慣病予防など健康対策、環境対策、ごみの収集など、市民の衛生的な生活を確保する経費



公債費 2万2,491円

市債(市の借金)の元金と利子の返済の経費

消防費 1万4,544円

防災や消防、救急業務の経費



議会費 4,540円

議会の活動の経費

商工費 2,300円

中小企業の育成などの商工や観光振興の経費

農林水産業費 1,166円

農業の振興などの経費

労働費 1,054円

勤労者住宅資金融資など勤労支援の経費

その他 112円

市民一人当たりの

貯金	4万5,960円
借金	23万3,817円



ことばの説明

※1【実質公債費比率】

地方税や普通交付税などの一般財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるもの、一部事務組合負担金のうち公債費に該当するものを含めた実質的な公債費相当額が占める割合

※2【臨時財政対策債】

地方財源の不足に対処するため、地方財政法第5条の特例として発行する投資的経費以外にも充てられる地方債

※3【財政調整基金】

地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てた基金で、大幅な税収減や災害などの予測できない事態に対応するための市の貯金

一般会計決算を1か月の家計に例えると

向日市の家計簿

市の決算額は規模が大きいため、このままでは実感がわきにくいものです。

そこで、市の財政状況をより分かりやすくするために、一般会計決算を1か月の家計に置き換えてみました。1か月の収入を40万円として計算しています。

※収入は、所得税、市府民税や社会保険料を控除した額としています。

【決算上の項目】

市税(70億869万円)	月収(給料など)	16万2,054円
地方交付税、国・府支出金など(73億7,123万円)	親からの仕送り	17万437円
繰入金(5,431万円)	預貯金の引き出し	1,256円
市債(16億8,490万円)	借金(ローン)	3万8,958円
使用料、手数料など(7億1,728万円)	雑収入	1万6,585円
繰越金(4億6,318万円)	前月の残り	1万710円
歳入(172億9,959万円)	収入の合計	40万円

収入

支出

【決算上の項目】

食費	7万6,423円
医療費など	9万5,727円
借金返済	2万8,176円
光熱水費・家賃	4万7,215円
家の増改築・補修	3万8,794円
保険料など	5万568円
町内会費など	4万5,033円
預貯金	8,109円
支出の合計	39万45円

人件費(33億522万円)
扶助費(41億4,008万円)
公債費(12億1,857万円)
物件費(20億4,199万円)
普通建設事業費、維持補修費(16億7,781万円)
繰出金(21億8,702万円)
補助費等、貸付金、投資、出資金(19億4,761万円)
積立金(3億5,071万円)
歳出(168億6,901万円)

【参考】40万円を総収入とした場合、貯金は57,576円、借金は292,914円となります。

水道事業会計と特別会計の決算

水道事業会計

平成24年度の決算では、給水収益(水道料金収入)が使用水量の減少により減収となったことから、収益的収入は前年度比2,366万円(1.9%)の減となりました。

一方、収益的支出は減価償却費や資産減耗費の減少により前年度比822万円(0.7%)の減となりました。

この結果、収益的収支は2,572万円の純利益を計上し6年連続の黒字決算となり、累積欠損金は5億6,246万円に減少しました。

また、資本的収入は企業債の借入額の減少などにより前年度比4,465万円(22.2%)の減、一方、資本的支出は企業債の償還額の減少などにより前年度比1億2,303万円(27.0%)の減となりました。

今後とも、安全で良質な水道水を供給するとともに、より一層の効率的な経営に努めます。

■**収益的収支**■ 経営活動に伴う収支で、収入は主に水道料金、支出は受水費、人件費、修繕費、減価償却費などです。

区分	決算額(税抜)
収益的収入	12億4,863万円
収益的支出	12億2,291万円

■**資本的収支**■ 水道施設の建設改良にかかる収支で、収入は工事負担金や企業債など、支出は建設改良費や企業債償還金です。

区分	決算額(税抜)
資本的収入	1億5,695万円
資本的支出	3億3,200万円

※資本的収支の不足額は、減価償却費などの留保資金で補てんしました。

■**実施した主な事業**■

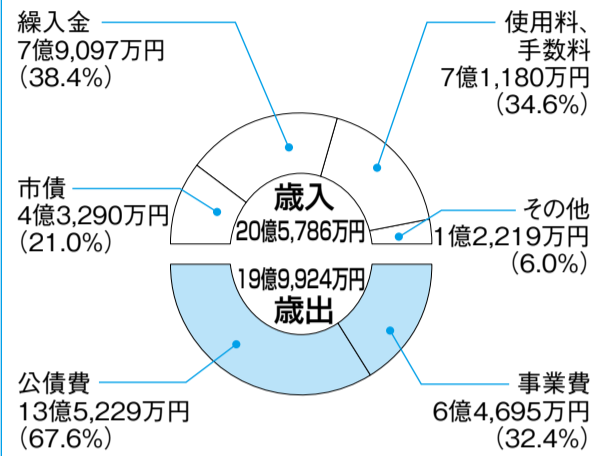
老朽配水管の布設替(更新・耐震化)、鉛給水管の取替、水道管路施設劣化診断調査、物集女西浄水場他耐震診断調査、加圧式給水車の購入など

下水道事業特別会計

平成24年度の決算は、歳入総額が20億5,786万円で前年度比3.6%減、歳出総額は19億9,924万円で前年度比1.1%減となりました。

歳入の主なものである使用料、手数料は、7億1,180万円で前年度比2.0%減となりました。

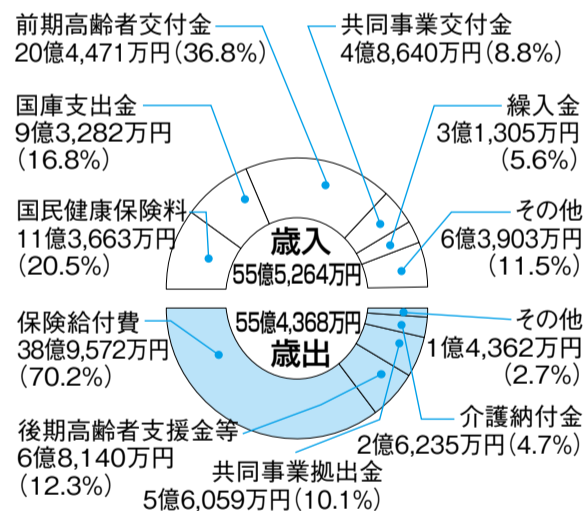
歳出の主なものとしては、汚水管などの長寿命化対策と石田川バイパス水路実施設計業務が挙げられます。



国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、国民皆保険制度に基づき、自営業者の人や退職して職場の健康保険をやめた人などが加入する医療保険制度です。

平成24年度の決算は、歳入総額で前年度比2.5%増の55億5,264万円、また歳出総額で前年度比3.3%増の55億4,368万円となりました。



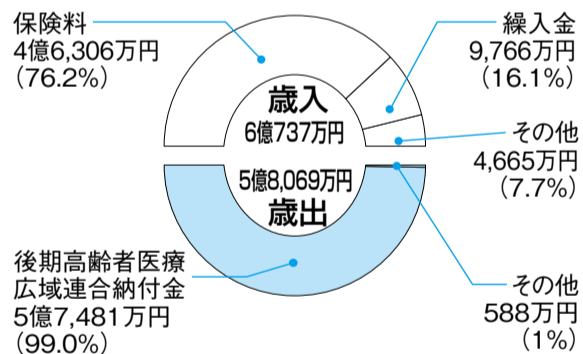
後期高齢者医療特別会計

平成20年4月から開始された後期高齢者医療制度における収支の決算です。

平成24年度の決算は、歳入総額が6億737万円、歳出総額が5億8,069万円となりました。

歳入の主なものは保険料で4億6,306万円でした。

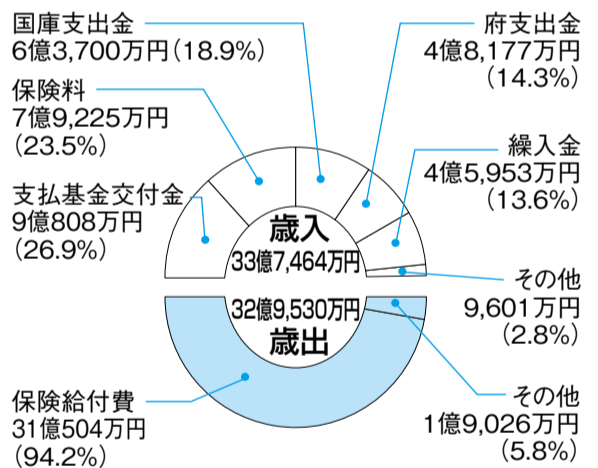
歳出の主なものは広域連合へ納付する本市で徴収した保険料や保険料の軽減措置に対する負担金などの後期高齢者医療広域連合納付金で5億7,481万円となりました。



介護保険事業特別会計

介護保険の被保険者で、要支援認定者または要介護認定者に対して、必要な給付を行うための特別会計です。

平成24年度の決算は、歳入総額が33億7,464万円で前年度比5.8%増、歳出総額が32億9,530万円で、前年度比6.5%増となりました。



財政の健全化判断比率

財政破綻を未然に防ぎ、また財政状況を総合的に把握するために、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、各地方公共団体の財政の健全性についての比率を公表することが義務づけられています。

平成24年度決算に基づく本市の比率は次のとおりです。いずれの比率においても、財政・経営状況を改善する計画の策定を義務付けられる基準(財政状況が悪化していると考えられる基準)には該当していません。

■**健全化判断比率**

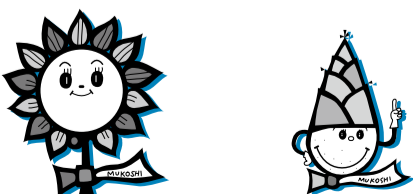
区分	向日市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率 ^{*1}	-	13.26%
連結実質赤字比率 ^{*2}	-	18.26%
実質公債費比率 ^{*3}	3.3%	25.0%
将来負担比率 ^{*4}	7.9%	350.0%

■**資金不足比率^{*5}**

特別会計の名称	向日市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0%
下水道事業特別会計	-	20.0%

※「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」と「資金不足比率」は、赤字額または資金不足がないため、「-」(該当なし)として表示しています。

- ※1 一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模(地方公共団体ごとに標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模。以下同じ)に対する比率
- ※2 全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- ※3 3ページ「ことばの説明」を参照
- ※4 平成24年度末時点で一般会計などが将来的に支払わなければならない実質的な負債額(公債費、公営企業会計への繰出金、一部事務組合負担金など)の標準財政規模に対する比率
- ※5 公営企業ごとの資金不足額の事業規模(料金収入などの主たる営業活動から生じる収益等の額)に対する比率



11月1日から1月31日まで 高齢者のインフルエンザ予防接種

今年A型2種類とB型1種類の3価ワクチンです。

■対象■

次のいずれかに該当し、インフルエンザ予防接種を自分の意思で希望する向日市民(住民登録のある方)

- ① 満65歳以上の方
- ② 満60～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害などにより身体障害者手帳内部疾患一級に相当する方(接種については主治医とよくご相談ください)

■接種期間・回数■

11月1日(金)～平成26年1月31日(金)までに1回だけ受けられます。

■費用■

委託医療機関窓口で自己負担金1,000円が必要ですが、ただし、平成25年市民税非課税世帯または生活保護世帯の方は自己負担金が免除されますので、市役所で事前に手続きしてください。

■受け方■

①乙訓(向日市、長岡京市、大山崎町)にある委託医療機関で接種する場合

- 自己負担金1,000円を支払って受ける方/直接、委託医療機関に予約して接種してください。事前手続きは不要です。
- 平成25年市民税非課税世帯または生活保護世帯の方/健康保険証または介護保険証をお持ちの上、市役所で「無料用のインフルエンザ予診票」の発行を受けてください。「平成25年度保健事業等自己負担金無料カード」のある方は、健康保険証などとともに委託医療機関の窓口で提示すれば自己負担金が免除となります。

②乙訓以外の京都府内の医療機関で接種する場合

健康保険証などをお持ちの上、市役所で「向日市用インフルエンザ予診票」の発行を受けてください。平成25年市民税非課税世帯または生活保護世帯の方には「無料用のインフルエンザ予診票」を発行します。

③他府県で接種を希望する場合

事前に市役所で「依頼書」の発行を受けてください。接種費用は全額自己負担となります。金額は依頼先の市町村で異なりますので、直接、お問い合わせいただき、ご確認ください。

□事前手続き日時・場所□

- 10月23日(水)～11月1日(金)
市役所 第2会議室(別館2階)
午前9時～正午、午後1時～4時
- 11月1日(金)以降
健康推進課(別館2階)
午前8時30分～正午、午後1時～5時(土・休日、年末年始を除く)

※予診票、依頼書の発行時には、本人の身分証明書(健康保険証など)を提示してください。家族以外の方が手続きを代行する場合は、本人直筆の「委任状」と代理の方の身分証明書が必要です。



向日市高齢者インフルエンザ委託医療機関

医療機関名	電話番号
赤井医院	924 - 3620
あらかわ医院	934 - 5510
岩本医院	935 - 3650
上原医院	922 - 5007
乙訓医療生協医誠会診療所	921 - 0661
角水医院	921 - 7461
川勝内科医院	932 - 2239
きくおかクリニック	921 - 8877
北田整形外科	924 - 2838
胡医院	924 - 2662
笹川医院	933 - 5800
繁本医院	921 - 7520
耳鼻咽喉科ふるかわクリニック	922 - 3387
鈴木内科外科診療所	922 - 2077
田村クリニック	932 - 6540
土井医院	924 - 5577
中本医院	921 - 0605
はなみつ耳鼻咽喉科	934 - 8879
花安小児科医院	921 - 2533
ひらいクリニック	921 - 0520
廣瀬診療所	934 - 0688
ふじもと整形外科医院	921 - 3300
堀医院	921 - 3850
向日回生病院	934 - 6881
森田内科医院	922 - 3700
山下医院	921 - 1039
よこばやし医院	922 - 2468
洛西医院	921 - 0609
わかえ内科クリニック	921 - 0544

※医療機関は変更となる場合がありますので、事前に予約確認をしてください。

※向日市以外の委託医療機関については、健康推進課にお問い合わせください。

委託医療機関は京都府全域にあります

向日市、長岡京市、大山崎町以外の委託医療機関で受ける場合は、向日市が発行する予診票が必要です。接種後に予診票の発行はできませんので、必ず事前に予診票の発行手続きをしてください。

委託医療機関以外で受ける場合と本市の予診票を持たずに受ける場合は、全額自己負担となります。

ワクチンの効果は、接種後2週間から約5か月とされます。過去の発生状況から考えて、より有効性を高めるために12月中旬頃までに受けましょう。予防接種を安全に受けるために、説明書をよく読み、副反応について理解した上で、接種希望の有無を決めましょう。

☎健康推進課(内線337)

胃がん検診(完全予約制)の申込み期間を延長します

胃がん検診の受付期間を10月25日(金)まで延長します。この機会にぜひ、お申込みください。

●日程/10月28日(月)、11月1日(金)、5日(火)、6日(水)、8日(金)、13日(水)

●時間/午前10時15分、10時45分、11時15分、午後1時15分、1時45分、2時15分

※11月1日、5日、6日の午後は女性のみ受診できます。

※検診所要時間は、予約時間から約1時間です。

●場所/保健センター

●対象/向日市在住の満40歳以上の方(今年7月に受診した方は除く)

●検診内容/胃部レントゲン検査(バリウムを飲みます)

●定員/1日約65人(10月28日、11月8日は約130人)

●自己負担金/400円(免除制度があります)

●申込み/10月25日(金)までに、受診されるご本人が、直接または電話で健康推進課(内線336、339、357、土・日曜日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時)または保健センター(☎933-2666、土・日曜日を除く午前9時～午後4時)へ。定員になり次第締め切り。申込み時に問診があります。

※検診前の飲食に制限があります。詳しくはお問い合わせください。

※胃や大腸の病気で治療・経過観察中の方は、受診の可否を主治医に相談してください。バリウムにアレルギーのある方、妊娠中・妊娠の可能性のある方は受診できません。

検診車(バス)への乗降について介助が必要な場合は、申込み時にご相談ください。

がん検診の自己負担金が無料となる方

●対象

- ① 満70歳以上の方
- ② 満65～69歳で「後期高齢者医療費保険者証」をお持ちの方
- ③ ①、②以外で、生活保護法による被保護世帯の方
- ④ ①、②以外で、市民税非課税世帯の方

●手続き方法

①、②に該当する方は、がん検診受診時に「健康保険証」などを提示してください。

③、④に該当する方は、事前に健康推進課で「保健事業等自己負担金無料カード」の発行を受けてください。

☎健康推進課(内線336、339、357)

交通事故防止に努めましょう

9月24日、八幡市で通学児童数人が負傷する交通事故が発生しました。向日市においても、交通事故、特に子どもの交通事故防止のため、通学路などの安全点検やパトロール、広報活動などを行ってまいります。市民の皆様も交通事故防止に努めていただきますようお願いいたします。



秋の全国交通安全運動 広報活動

☎防災安全課(内線235)

小学校新1年生の就学時健康診断



来年4月に小学校に入学する児童(平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ)の就学時健康診断を右表のとおり行います。指定された小学校で必ず受けてください。私立小学校へ入学を予定している児童も、通学区域の小学校で受診してください。

当日、就学時健康診断を受けられない方は、事前に連絡してください。

※対象児童の保護者には、個別に健診の案内などを郵送します。

入学予定校	日程
向陽小学校	11月15日(金)
第2向陽小学校	11月29日(金)
第3向陽小学校	11月12日(火)
第4向陽小学校	11月8日(金)
第5向陽小学校	11月19日(火)
第6向陽小学校	11月1日(金)

※各学校とも受付時間は、午後2時～2時30分です。就学時健康診断の開始は、午後2時です。

☎学校教育課(内線814)

中学生が職場体験活動をします

西ノ岡、寺戸、勝山3中学校の2年生約490人が、向日市内や近隣市町の公共施設、事業所、商店など約110か所で職場体験活動を行います。



さまざまな職場で仕事を体験することで、働く喜びや苦勞、社会的意識や役割を理解し、自分自身の生き方を考える機会とすることを目的にしております。

地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●日程

- 10月29日(火)～11月1日(金)
西ノ岡、寺戸中学校2年生
- 11月5日(火)～11月8日(金)
勝山中学校2年生

☎学校教育課(内線819)

平成25年10月分から

児童扶養手当・特別障害者手当などの支給額が改定されました

「児童扶養手当法による児童扶養手当の額等の改定の特例に関する法律」に基づいて、平成25年10月分から児童扶養手当や特別障害者手当などの支給額が改定されました。

改定後の各手当の額は下表のとおりです。

手当の名称	手当額(月額)		お問い合わせ
	改定前	改定後 (平成25年10月分から)	
児童扶養手当(全部支給)	41,430円	41,140円	子育て支援課 (内線348)
児童扶養手当(一部支給)	9,780円～41,420円	9,710円～41,130円	
特別児童扶養手当1級	50,400円	50,050円	
特別児童扶養手当2級	33,570円	33,330円	障がい者支援課 (内線324)
特別障害者手当	26,260円	26,080円	
障害児福祉手当	14,280円	14,180円	
経過的福祉手当	14,280円	14,180円	

警察官などをかたる詐欺にご注意ください

■近隣市でも発生しています■

最近、京都市や長岡京市などで警察官などをかたる詐欺と思われる不審な電話が相次ぎ、被害例も数件報告されています。

手口はまず、電話をかけてきた警察官を名乗る人物が、「口座番号が漏れている。銀行員から電話させる」などと言い、その後電話をかけてきた銀行員を名乗る人物が、「口座番号が漏れているので、解約してください」など言います。預金を解約させ、現金を受け取ろうとする手口です。ほかにも銀行協会を名乗る手口も報告されています。

■被害に遭わないために■

- 警察官が、電話で預金通帳などの個人情報を聞くことはありません。
- 不審な電話が掛かってきたら、一人で判断せず、家族や周囲の人に相談し、また、向日町警察署に連絡してください。

☎向日町警察署 ☎921 - 0110

身体障がい者と知的障がい者の相談員

障がい者の身近な相談相手としてご相談ください

障がい者の身近な相談相手として、身体障害者相談員と知的障害者相談員がおられます。お気軽にご相談ください。

任期は、平成26年3月31日までです。

■身体障害者相談員(敬称略)

氏名	障がい	住所	連絡先
大江 進	肢体	寺戸町蔵ノ町22-38	☎931-5491
川嵐 美千代	肢体	寺戸町永田11-77	☎934-4807
柴田 えみ子	肢体	寺戸町東野辺10-3	☎934-3277
牧野 祐子	肢体	森本町薮路29	☎931-4492
森川 博丞	肢体	向日町北山74 向日台団地1-105	☎934-6026
山本 啓子	肢体	上植野町角前5-9	☎932-9545
太田 ヒサ	聴覚	物集女町坂本13	FAX933-4295
南 やす子	聴覚	物集女町坂本6-50	FAX934-5356
中村 純治	視覚	寺戸町西田中瀬2-19	☎922-2735

■知的障害者相談員(敬称略)

氏名	住所	連絡先
長澤 洋子	物集女町五ノ坪7-9	☎934-5053
貫名 都志子	鶏冠井町稲葉38-8	☎922-4441

ご利用ください 障害者相談員相談会

身体障がい者・知的障がい者とそのご家族を対象に、本市の障害者相談員による相談会を実施します。生活における困りごとやお悩みについてお気軽にご利用、ご相談ください。予約は不要です。直接会場へお越しください。

●日時/偶数月の第3月曜日、午後1時～3時

●場所/市役所本館 市民相談室

□実施日と障がい種別(予定)□

- 10月21日(月) 肢体・視覚
- 12月16日(月) 肢体・聴覚
- 平成26年2月17日(月) 肢体・知的



☎障がい者支援課(内線324、FAX932 - 0800)

老人福祉センター琴の橋 サークル発表会

作品展 10月17日(木)・18日(金)

●時間/午前9時～午後4時(18日は午後3時まで)

交流会 10月17日(木)

- ピンポン交流会(午前9時～正午)
※上靴をお持ちください。
- お茶をいっぷく(午前11時～午後3時)
- 将棋・囲碁交流会(午後0時10分～3時)

※老人福祉センター琴の橋は2足制です。上靴またはスリッパをお持ちください。
※お車での来所はご遠慮ください。

舞台発表会 10月18日(金)

●時間/午前11時30分～午後3時

模擬店 10月17日(木)・18日(金)

きつねうどんとしめじご飯を販売します。

- 時間/午前11時～午後2時
- 場所/ランチルーム(3階)
- 料金

○前売 きつねうどんとしめじご飯のセット 350円

○当日 きつねうどん 280円

※詳細は、お問い合わせください。



☎老人福祉センター琴の橋 ☎924 - 0800、FAX924 - 0801

平成24年度 第2次向日市男女共同参画プラン事業実施状況

本プランは、3基本目標・8基本課題・20基本施策で構成され、各課においてその事業実施に努めています。このたび、平成24年度事業の実施状況を取りまとめましたのでお知らせします。

基本目標	I 誰もが認め合うまちにしましょう (人権尊重、自立意識の育成、暴力の根絶)	II 誰もが出番と居場所があるまちにしましょう (女性と男性のあらゆる分野への参画促進)	III 誰もが安心安全健康に暮らせるまちにしましょう (身近な男女共同参画の推進)
基本課題	①人権尊重・男女平等意識を高めます ②主体的な選択ができる教育・学習を推進します ③女性に対するあらゆる暴力を根絶します	④政策・方針決定過程への女性の参画を推進します ⑤やりがいのある働く場づくりを推進します ⑥地域のみんで元気なまちをつくります	⑦健康な暮らしと安心な子育て・介護を支えます ⑧みんなの男女共同参画を広めます
基本施策	①固定的な性別役割分担意識の解消に向けた市民への働きかけ ②男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し ③国際社会理解と市民平和運動の推進 ④男女平等を推進する教育・学習 ⑤多様な選択を可能にする教育・学習 ⑥女性に対する暴力防止対策の強化 ⑦相談体制の整備 ⑧被害者支援システムの整備・充実	⑨女性リーダーの発掘・育成・活用 ⑩審議会などへの女性登用促進 ⑪女性職員の登用促進 ⑫就業における男女共同参画の推進 ⑬ワーク・ライフ・バランスの普及・促進 ⑭多様な活動への男女の参画促進 ⑮あらゆる人の社会参加の推進	⑯生涯にわたる女性の健康支援 ⑰子育て支援の充実 ⑱介護環境の充実 ⑲男性、子どもにとっての男女共同参画 ⑳生活上の困難に直面する男女への支援
実施事業数	49 (47)	32 (32)	34 (31)
全事業数	68	56	50

※カッコ内は平成23年度の数値です。

※詳しくは、市ホームページまたは情報公開コーナーで閲覧できます。

☎市民参画課 (内線291)

ひとひと 女と男のいきいきフォーラム

12月15日(日)午前10時30分～
市民会館ホール

■午前の部

- 時間/午前10時30分～(午前10時開場)
- 内容/映画上映「人生、いろいろ」

■午後の部

- 時間/午後2時～(午後1時30分開場)
- 内容/講演会

「私が私で“よかった”と思える生き方」
川村妙慶さん(僧侶、ア
ナウンサー、華道家)

●定員/各部420人

※入場整理券(11月15日
配布開始予定)が必要
です。

●主催/向日市、女と男
のいきいきフォーラム
実行委員会



☎市民参画課 (内線291)

10月は「シルバー人材センター 事業普及啓発月間」です

■シルバー人材センターは

一般家庭、企業、官公庁などから請負または委託により仕事を引き受け、会員が経験・知識を生かし就業することで、生きがいの充実、福祉の増進、活力ある地域づくりなどを目的としています。

高齢者に就業機会を確保・提供する機関として、国や地方自治体の補助を受けて設立された、公益的、公共的な団体です。

■シルバー人材センターの主な仕事

- 屋内外の一般作業/屋内外清掃・除草など
 - 管理分野/施設管理、駐車(輪)場管理など
 - 技能分野/簡単な修繕、植木の手入れなど
 - サービス分野/家事援助サービスなど
- 臨時的、短期的、軽易な作業の依頼をお待ちしています。

なお、危険な場所での作業、有害な作業などは、お引き受けできない場合があります。

■会員の募集

向日市在住の60歳以上で、働く意欲のある方の加入をお待ちしています(年会費3,600円を頂いています)。

10月21日(月)午前9時から、市民ふれあい
広場周辺のボランティア清掃活動を実施しま
す。雨天延期。

☎公益社団法人向日市シルバー人材センター
☎932 - 3987

暮らしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所へのファクスはFAX922-6587、郵便物は「〒617-8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.lg.jpにお送りください。
- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

緑化園芸教室

- 日時/11月26日(火)午後2時~4時
- 場所/市民会館
- 内容/「シンプルだけどステキ!クリスマスカラーの寄せ植え作り」(出来上がった作品は来年5月頃まで楽しめます)
- 講師/福井万利子さん(英国王立園芸協会コンテナガーデニングマスター、ガーデンコーディネーター)
- 対象/向日市在住の方40人
- 参加費/1,000円(教材費)
- 主催/市街地整備課
- 申込み/10月30日(水)まで必着。往復はがきに氏名、住所、年齢、園芸教室や緑化に関する意見を記入の上、市街地整備課(内線220)へ。定員を超えたときは抽選。



平成25年度「乙訓親まなびフォーラム」

- 日時/11月24日(日)午後0時50分~4時
- 場所/京都府立西乙訓高等学校
- 内容
 - 講演「創造的想像力を育む」~子どもを伸ばす親のかかわり~ 内田伸子さん(筑波大学常勤監事、お茶の水女子大学名誉教授、学術博士)
 - 親まなび講座
 - 子どもふれあい広場(小学生対象)
- 申込み/電話または申込チラシに必要事項を記入の上、直接、京都府乙訓教育局 社会教育担当(☎933-5130)へ。申込チラシは京都府乙訓教育局と生涯学習課(内線836)で配布します。
- ※保育ルームあり。事前にお申込みください。
- ※詳しくは、乙訓教育局ホームページ(<http://www.kyoto-be.ne.jp/otokuni-k/cms/>)をご覧ください。

公民館市民教養講座(音楽) 童謡・唱歌の世界(第2回)

- 童謡・唱歌の歴史やそれぞれの由来をたどりながら、歌の表現力を高めます。歌で広がる楽しいひとときを、ともに過ごしましょう。
- 日時/11月5日(火)午後1時30分~3時30分
 - 場所/中央公民館
 - 講師/島袋章さん(声楽家、京都西山短期大学教授)、八木橋夏子さん(ピアノ伴奏)
 - 申込み/10月16日(水)から、直接または電話、ファクスで中央公民館(☎932-3166、FAX932-1552)へ。定員(80人)になり次第締め切り。

公民館子ども体験講座・市民健康講座(料理) 京都西山高校の生徒さんが小・中学生におくる「作って楽しいキャラクター弁当教室」

- お昼のお弁当、パンダやウサギなどかわいい形をした料理が並んでいると、楽しくなり食も進みます。京都西山高等学校のクッキングクラブの皆さんが講師となり、子どもたちにさまざまなキャラクター弁当の作り方を教えます。
- 日時/11月9日(土)午前10時30分~午後1時
 - 場所/中央公民館
 - 対象/向日市内の小学5年生~中学生24人
 - 参加費/500円(材料費)
 - 申込み/10月16日(水)から、直接または電話、ファクスで中央公民館(☎932-3166、FAX932-1552)へ。定員になり次第締め切り。

公民館市民教養講座(地域文化) 「向日市探究・再発見教室 懇談会 ー森本遺跡を語る」

森本遺跡は縄文時代後期から古墳時代にかけてのムラ跡です。昭和45年、第3向陽小学校の建設予定地から弥生時代の水田や水路、集落跡が発見されました。また、遺構からは人面付土器をはじめ、さまざまな土器や石器が出土しました。



本講座では、3向小の運動場に眠る市の遺跡の意義や保存し、後世に伝える活動について、保存会や関係者から話を聞き、市の文化遺産を再認識するとともに、保存活動を通して地域コミュニティの向上を図ります。

- 日時/11月2日(土)午後2時~3時30分
- 場所/森本公民館
- 講師/清水透さん(森本遺跡保存会発起人代表)、井上勇さん(森本遺跡保存会会長)、清水義和さん(森本区長)、玉城玲子さん(向日市文化資料館館長)
- 対象/向日市民の方40人
- 申込み/10月16日(水)から、直接または電話で森本公民館(☎931-1183)または中央公民館(☎932-3166)へ。定員になり次第締め切り。
- ※当日参加もできます。

すこやか講座「たかが絵本、されど絵本！」

- 日時/11月5日(火)午前10時~
- 場所/中央公民館
- 講師/花田睦子さん
- 対象/向日市在住で就学前の子どもを育児している方
- 保育/1歳以上、定員20人。要予約
- 申込み/10月15日(火)から、電話で子育てセンター「すこやか」(☎932-7830)へ。



わくわくキッズ「秋の勝山公園で遊ぼう！」

- 日時/11月1日(金)、13日(水)、いずれも午前10時集合 ※雨天中止
- 場所/勝山公園(向日神社北隣)
- 対象/2歳以上の未就園児とその親
- ※申込み不要。直接会場へお越しください。
- ☎子育てセンターすこやか☎932-7830

子育てサポート「おひさま」

- 日程・内容
 - 11月2日(土) リトミック
 - 11月9日(土) 親子でミニ運動会
- ※時間はいずれも午前10時~正午
- 場所/あひるが丘保育園(物集女町北ノ口)
- 申込み/開催日1週間前までに電話、ファクスで、あひるが丘保育園(☎921-0005、FAX921-0040)へ。

向日市天文館開館20周年 記念講演会 「アイソン彗星がやってきた」

アイソン彗星をはじめとする彗星は、長い尾を引く美しい姿で人々を楽しませるだけでなく、太陽系が誕生した当時の貴重な情報を持っていると考えられています。彗星の不思議と、最新の観測や研究について紹介します。

- 日時/11月2日(土)午後1時30分~3時
- 場所/天文館
- 講師/小林仁美さん(アストロ・アカデミア講師)
- 申込み/10月16日(水)から、直接または電話で天文館(☎935-3800、月・火曜日を除く午前9時30分~5時)へ。定員(80人)になり次第締め切り。
- ※午後1時15分と2時30分の一般投影は中止します。

天体観望会「秋の四辺形と惑星」

- 日時/11月9日(土)午後7時~9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
- 場所/天文館
- 申込み/10月30日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受付へ。往復はがきでも申込み可(10月30日必着)。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏) ... 何も書かないでください

617-0005 向日市向日町 南山82の1 向日市天文館 天体観望会係	代表者住所・氏名 をお書きください	観望希望日 (11月9日) ・代表者住所氏名 ・代表者電話番号 ・全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)
↑往信用(裏)	↑返信用(表)	

☎天文館☎935-3800、FAX935-4380

トレーニング講習会

トレーニング室を利用するための講習会です。申込み時に、登録料(1,000円)と顔写真(3cm×2.5cm)が必要です。

- 日時/○11月4日(振休)午後1時30分~2時30分
- 11月13日(水)午前10時~11時
- 11月21日(木)午前10時~11時
- 11月29日(金)午後1時30分~2時30分
- 場所/市民体育館
- 対象/18歳以上の方各5人(4日のみ15人)
- 持ち物/動ける服装、上靴
- 申込み/10月25日(金)午前10時から直接、市民体育館へ。定員になり次第締め切り。
- ☐トレーニングアドバイスタイム☐
- 日時/○11月13日(水)午前11時~正午
- 11月21日(木)午前11時~正午
- 11月29日(金)午後2時30分~3時30分
- 場所/市民体育館
- 対象/市民体育館のトレーニング室登録証をお持ちの方
- 持ち物/トレーニング室使用料(300円)、登録証、動ける服装、上靴
- ☎市民体育館☎932-5011、FAX934-1657

資料館歴史講座(第6回) 「長岡の都」の史跡を訪ねて

向日市内にある国指定史跡「長岡宮跡」を、公益財団法人向日市埋蔵文化財センター調査係職員の家内ですまわります。大極殿・小安殿跡、内裏内郭築地回廊跡、築地跡、朝堂院西第四堂跡など、都の中心部について、発掘調査の担当者から直接お話が聞けるチャンスです。ぜひ、ご参加ください。

- 日時/11月7日(木)午後1時30分~3時30分
- 集合場所/朝堂院公園(阪急西向日駅西口から北へ50m)
- 参加費/150円(保険代、資料代)
- 申込み/11月4日(振休)までに、直接または電話で、文化資料館(☎931-1182)へ。

**資料館企画展「向日里人物志」の世界
—近世乙訓の文化サロン—**

- 日時／10月27日(日)まで、午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
- ※10月15日(火)、16日(水)、21日(月)は休館
- 場所／文化資料館
- ☎文化資料館 ☎931 - 1182、FAX931 - 1121

認知症家族介護者の交流会

- 日時／①11月8日(金) ②11月12日(火)、いずれも午後1時30分～3時30分
- 場所／かふえ くっちな
- 対象／向日市在住で認知症の高齢者を在宅で介護されている方
- 申込み／電話で、向日市中地域包括支援センター
(☎921 - 1550、土・休日を除く午前9時～午後5時)へ。定員(各回8人)になり次第締め切り。

リサイクル「ひまわり市」

- 家庭内の不用品などを販売するフリーマーケットを開催します。買い物にはマイバッグをお持ちください。
- 日時／10月26日(土)午前10時～午後2時
 - 場所／向日市役所 本館前駐車場
 - ※当日は駐車場を用意していますが、大変混雑いたしますので、車での来場はお控えください。
 - ※雨天時や災害の発生など緊急対応を要する場合には、中止することがありますので、ご了承ください。
 - ☎環境政策課 (内線226、227)

小学3年生～高校生のための冬休み海外派遣

- 日程／12月26日(木)～平成26年1月3日(金)のうち7～9日間
- 内容／ホームステイ、クリスマス体験、ボランティア、野外活動など
- 派遣先／オーストラリア、サイパン、フィジー
- 対象／小学3年生～高校3年生
- 参加費／約24万円～38万円
- 申込み／11月5日(火)までに、公益財団法人 国際青少年研修協会へ。定員になり次第締め切り。10月25日(金)までにお申込みいただいた方は、早期申込み割引(1万円割引)があります。
- ※日程、対象などは、事業により異なります。
- ☎公益財団法人 国際青少年研修協会
☎03 - 6459 - 4661、FAX03 - 6459 - 4633

サービス情報

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

□年末調整・確定申告にご利用ください□

国民年金保険料は、所得税と住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります(1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します)。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。



平成25年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの「控除証明書」を添付してください。なお、10月1日から12月31日までに、今年初めて納付された方には、平成26年2月上旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

☎市民課 年金係 (内線216、246)
京都西年金事務所 ☎323 - 1170

難病個別相談

- 日時／11月22日(金)午後2時～5時
- 場所／乙訓保健所
- 担当医師／須藤慎治さん(独立行政法人 国立病院機構 宇多野病院 神経内科 医師)
- 対象／次の症状がある方とその家族5人
 - 神経・筋難病で療養中の方
 - 手足が震える方
 - 力が入りにくい方
 - 話しにくい方
 - 最初の一步が出にくい方
- 申込み／11月5日(火)までに電話またはファクスで、乙訓保健所 保健室へ。
- ☎乙訓保健所保健室 ☎933 - 1153、FAX932 - 6910



平成25年度市民考古学講座講演会「長岡京から平安京へ」

向日市の風土を育んだ歴史遺産・長岡京跡のこれまでの調査研究をふりかえり、平安遷都の道程や背景について文献史料と考古資料を駆使して新たな歴史像を描く機会にしたいと考えています。

- ※申込み不要。
- 日時／10月20日(日)午後2時～4時まで
- 場所／文化資料館
- 講師／網伸也さん(近畿大学文学部准教授)
- 定員／80人
- ☎公益財団法人 向日市埋蔵文化財センター ☎931 - 3841、FAX931 - 4004



▲網伸也さん

市民の情報掲示板



市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。参加費などの記載がないものは無料です。詳細は各問い合わせ先にお尋ねください。
※掲載については秘書広報課(内線240)へお問い合わせください。

広告

**京都府長岡京記念文化会館公演
第6回長岡京音楽祭
国民文化祭記念コンサート**

11月24日(日) 午後3時開演 (2時30分開場)
【入場料】全席自由席 1,000円
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

☎長岡京音楽祭実行委員会事務局
☎955 - 5711

〔指揮〕小山真之輔
〔演奏〕国文祭京都・記念オーケストラ
〔プログラム〕
モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲、モーツァルト 交響曲第39番 K.543、デュカス 交響詩「魔法使いの弟子」、ドビュッシー 交響詩「海」

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培した新鮮な野菜などを直売します。売り切れ次第終了。

- 日時／10月27日(日)午前10時～
- 場所／向日町競輪場内 第1投票所前
- 主催／向日町競輪場
- 協力／向日市
- ☎産業振興課 (内線238)



23年続く会食・配食 西向日地区社協

まち歩き

した。さらに七十人以上も参加する日が多くなったため、対象を七十歳から七十五歳に引き上げざるを得なかった。



▲「どうぞ」「ありがとう」

当日は十畳余の狭い調理室に配膳テーブルを中央に、ガスコンロ、炊飯器、フライヤーに囲まれ十人ほどが調理する。九月の献立はミラノ風カツレツ、サラダ、ひじき煮、

ティアさんと頭の体操を楽しみ、早速マイ箸を使った。「食べていただき『おいしい』の言葉が一番うれしい。長く続いているのは町の誇り」と位野花さん。食後に楽しむおしゃべりの中で「作り方を教えて」の質問もある。「よかった」。報われた気持ちになるという。

おいしく、食べやすく

「みんなには」「いらっしやい」。三々五々、西向日コミセンにやってきた高齢の方があ

いさつを交わす。西向日地区社会福祉協議会(位野花節子会長)の二十三年続く「会食・配食サービス」の日だ。



▲盛りつけもきれいに

スタート当初は、有志が一人暮らしの高齢者に週二回配食していた。しばらくして地区社協が引き継ぎ、会食も加えたが、希望者が多くなり、会食と配食を同じ第三水曜日に

代で担当する。二週間前に献立を決める。前日は買い出しと下ごしらえ。「旬の素材を必ず入れる」知恵も。だし巻き、デザート…など。高齢者向けに味や塩分にひと工夫。「トマトは一センチに」「肉の筋は深めに」「だし巻きは八等分」などの声。手際よく、きれいに半月弁当箱に詰めていく。配食用は簡易弁当箱だが、会員が描いた季節の花の絵が添えてある。十五軒訪問し、一人ずつに手渡した。

新着図書



よどがわ

村松 昭作
借成社

琵琶湖のさらに上流、滋賀県と福井県の境から流れ出す高時川から淀川をめぐる旅は始まります。空から眺める絵で琵琶湖、瀬田川、宇治川と下っていきます。そして三つの川が合流して淀川になります。江戸時代の伏見港や山崎の戦いのエピソードも描かれています。淀川のワンドについても書かれています。淀川を知るには絶好の絵本です。

■一般図書

- 日曜日の考古学 山岸良二 著 東京堂出版
- 富士山の単語帳 田部井淳子 監修 佐野充 編著 富士学会 企画 世界文化社
- 現代アラブを知るための56章 松本弘 編著 明石書店
- しっかりした敬語表現マナーですぐに書けるビジネス文書の書き方 阿部紘久 監修 永岡書店
- いちばんやさしい家づくりガイド エクスナレッジ
- どうしたらうまくいく?きょうだい子育て コモ編集部 編 主婦の友社
- 面白くて眠れなくなる数学プレミアム 桜井進 著 PHP研究所
- ぼくは「しんかい6500」のパイロット 吉梅剛 著 こぶし書房
- あな吉さんの「ゆる家事」レッスン 浅倉ユキ 著 筑摩書房
- 微生物ハンター、深海に行く 高井研 著 イースト・プレス
- 河鍋暁斎絵日記 河鍋暁斎記念美術館 編 平凡社
- もっと知りたい岡本太郎 佐々木秀憲 著 東京美術
- 決定版! すっきり書ける文章のコツ80 高橋俊一 著 成美堂出版
- 離れ折紙 黒川博行 著 文藝春秋
- わたしをみつめて 中脇初枝 著 ポプラ社
- 終わりと始まり 池澤夏樹 著 朝日新聞出版

■児童図書

- 世界の発掘現場と冒険家たち ステファヌ・コンポワン 文・写真 西村書店
- 星空のかかく 渡部潤一 監修 えびなみつる 絵・文 中西昭雄 写真 旬報社
- マングローブの木 アフリカの海辺を緑の林に スーザン・ロス 文・コラージュ シンディ・ランボア 文 さえら書房
- カメたのしい飼いか育て方 江良達雄 著 新星出版社
- 美術館ってどんなところ? フロランス・デュカトー 文 シャンタル・ペタン 絵 西村書店
- もしかしてぼくは 内田麟太郎 作 すずぎ出版
- ともだちはきつね 村上しいこ 作 WAVE出版
- くまごりんと川のひみつ やえがしなおこ 作 岩崎書店
- おいしいケーキはミステリー!? アレグザンダー・マコール・スミス 作 あかね書房
- おかあさんはなかないの? 平田昌広 文 森川百合香 絵 アリス館
- ぼくの手わたしの手 中川ひろたか 作 斉藤美春 写真 保育社
- うみのいろのバケツ 立原えりか 文 永田萌 絵 講談社
- うちにいれちゃだめ! ケヴィン・ルイス 作 デヴィッド・エルコリーニ 絵 フレーベル館
- ミルクこぼしちゃだめよ! スティーヴン・デイヴィーズ 文 クリストファー・コー 絵 ほるぷ出版

おはなしひろば

絵本によるおはなし、紙しばい、手遊びなどを、親子、お友だちと一緒に楽しみください。


- 日時/10月19日(土)午前11時～
- 場所/図書館
- ※当日、自由にご参加いただけます。

消費生活トラブルにご用心

「リコール」ってご存じですか?

相談事例

この冬使おうと思っているストーブが、リコール製品が気になる。調べるにはどうしたらよいか。



アドバイス

「リコール」とは、製品に何らかの欠陥があると分かった場合、事故の再発を防止するため製造業者、販売業者などが回収したり、無償で修理、交換などを行うことです。

消費者がリコール情報を早く手に入れるためには、新聞社告や、店舗での掲示など企業側の取り組みも重要ですが、消費者側も情報に注意を払う必要があります。

■回収・無償修理などの情報を手に入れる方法■

- 新聞社告、折り込みチラシ、店頭ポスター
- 商品購入時のユーザー登録情報などを利用した通知
- インターネットによる検索 「消費者庁リコール情報サイト」。自動車(国土交通省)、医薬品(厚生労働省)は別のサイトになります。

お手持ちの製品について積極的にリコール情報を確認しましょう。

上記のほか、各製造メーカーなどに直接電話などでお問い合わせください。リコール対象製品だった場合には、すぐに使用を中止し、事業者などに連絡してください。

不安なときやお困りのときは、消費生活相談窓口までご連絡ください。


■一人で悩まず消費生活相談へ■

- 相談日時
 - 毎週月・水曜日、午前9時～正午、午後1時～4時
 - 毎週火・木・金曜日、午後1時～4時
 - ※いずれも祝日を除きます。
- 相談場所/相談室1(市役所本館1階)
- 消費生活相談専用電話 ☎931-8168

■土・休日の消費生活電話相談■

緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)

- 相談日時/土・休日、午前10時～午後4時(年末年始を除く)
- ☎257-9002(電話相談のみ)



お問い合わせ 防災安全課(内線235)

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

